

もっと詳しいことを知りたいあなたへ

そもそも、インターネットって、何だろう？

「コンピュータ」と「インターネット」は違う

今ではコンピュータ（パソコンなど）は当たり前のようにインターネットにつながっていますが、最初のころは全く違いました。パソコン同士で情報をやり取りすることができなかったため、パソコンの世界は目の前のパソコンの中で完結してしまっていました。いわば「閉じた世界」だったのです。

その「閉じた世界」に大きく変化を与えたのが、インターネットの技術です。インターネットによって、世界中のパソコンがつながり、情報をやり取りすることが可能になりました。その結果、パソコンの世界は目の前のパソコンから文字通り世界中に広がりました。いわば「開かれた世界」になったのです。

その変化があまりにも大きすぎたため、「インターネット」という言葉は、その技術によりつなごうとした、「開かれた世界」をも表すようになりました。



「インターネット」が持つ性質

開かれた世界であるインターネットは、次のような点で、閉じた世界とは決定的に違います。

隣の人も世界中の人も、いい人も悪い人も、あなたを見ることができる

あなたから世界中のあらゆる人に開かれていると同時に、世界中のあらゆる人からあなたにも開かれています。これまで出会わなかったような悪い人もいて、あなたを攻撃してくるかもしれません。



一度流出した情報は永遠に残ってしまう

パソコンやスマホなどにある写真や友達とのやりとりや大事な情報は、一度流出したら、インターネットを通じてあなたの手の届かない世界の隅々まで広がります。完全に消すのは難しく、発信する前に一回手を止めて考えましょう。



インターネットの「悪い人」は、何をしてくるのか

インターネットの世界で自分を守るには、「悪い人」が何をしてくるのか、代表的な攻撃の手段を知っておくことが有効です。例えばパスワードについては、悪い人は右の図のように見破ってやろうなどと考えています。これを見ると、確かにパスワードは長くて複雑にし、使い回してはいけないとわかります。同様に、メールを使った攻撃やアップデートされていないパソコンへの攻撃などで悪い人が何をしてくるのか想像してみると、「なぜ」そういう注意が必要なのかより分かりやすくなります。



もっともっと詳しいことを知りたいあなたへ

以下でさらに詳しく解説しています。興味を持ったなら、ぜひ読んでみてください。

- 内閣サイバーセキュリティセンター（NISC）「インターネットの安全・安心ハンドブック」
- 総務省「国民のための情報セキュリティサイト」
- 情報処理推進機構（IPA）「子ブタと学ぼう！情報セキュリティ対策のキホン」

